

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

日立半導体技術情報

〒 1 0 0 - 0 0 0 4
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5134 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ

製品分類	マイクロプロセッサ	発行番号	TN-SH7-453A	Rev.	第 1 版
題名	SH7705 DMAC に関する注意事項	情報分類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③. 使用上の注意事項 4. マスク変更 5. ライン変更		
適用製品	HD6417705	対象ロット等	SH7705 シリーズハードウェアマニュアル 第 1 版 ADJ-602-305	有効期限	
		全ロット		永年	
<p>SH7705 の ダイレクトメモリアクセスコントローラ (DMAC) に関して下記の注意事項がありますので、ご理解、ご了承頂きますようお願い申し上げます。</p> <p>以下 (1) ~ (3) の条件をすべて満たした場合、DACK 信号が不正にアサートされる場合があります。</p> <p>【内容】</p> <p>不具合の発生する条件 優先順位の設定 (固定またはラウンドロビン) に依存致しません。</p> <p>(1) バーストモードとサイクルスチールの両モードを含む複数チャンネルで同時に DMA 転送を実行 (2) バーストモードで使用するチャンネルをデュアルアドレスモードに設定し、書き込みサイクルで DACK を出力させる場合。 (3) バースト転送が終了した後、既にサイクルスチールの転送要求が受け付けられているが、連続して DMAC がバス権をとれない場合。</p> <p>不具合症状 バス権をとれないサイクル (たとえば CPU サイクル) に DACK が不正に出力される。</p> <p>【回避方法】</p> <p>上記 (1) (2) を同時に満足するような転送モードの設定を行わないでください。</p>					